

ゼミ活動報告 「宮川研究室 5 期生卒業記念パーティー」

永船 真由

3月22日木曜日、私たちの学び舎である大阪市立大学の桜の花もそろそろ満開を迎えようという頃、宮川研究室5期生の卒業記念パーティーが行われました。午前中から卒業式があったため、5期生（特に女性の方々！）にとっては移動&着替えと、かなりハードな一日だったようです。

パーティーはゼミ長中尾の乾杯の音頭でスタートしました（いつもは他のゼミ生にいじられてグダグダになるのですが、今回はスムーズなスタートでした！）。卒業式の話や先輩方の華やかなドレスの話など和気あいあいと会が進行し、気付けば全体の1/3ほどの時間が経過していました。ここからは6期生のえいちゃんこと永長の司会で進められます。

まず先生から5期生へお祝いの言葉が贈られました。5期生にとっては、このような形でお話ししていただくのは最後の機会となるので、感慨も一入だったと思います。私も聞きながらどうしようもなく寂しくなり、次に続く6期生からのスピーチ内容を見事にきれいさっぱり忘れてしまいました。恐れ多くも5期生を感涙させてやろうと意気込んでいたのですが、グダグダなスピーチになってしまい、お恥ずかしい限りです。6期生からのメッセージは一応1人1分間ともち時間が決められていたにも関わらず、ほとんど全員時間オーバーでした。溢れる思いを1分間では伝えきれなかったようですね。



5期生への思い出振り返りムービーでは、私たちが入門する前の知らない5期生と先生の写真と、入門後の一緒に撮った多くの写真が音楽と共に映し出され、新鮮な気持ちと懐かしい気持ちでいっぱいになりました。ディバート大会ももう一度出たいし、伊勢も京都も滋賀も、全部もう一度一緒に行きたいです。5期生の皆さん方の最後のスピーチを聞いて

いるとますますその思いが強くなって、涙が止まりませんでした（同じテーブルでさめさんがずっと泣いていましたしね）。もらい泣きにもらい泣きで、終わるころにはみんなの目に涙が光っていました。

最後に、5期生から先生に、6・7期生、先生から5期生にプレゼントが渡されました。5



期生からのプレゼントは、やなぎーさんの手作りケーキの上に、さめさんが5期生全員の似顔絵チョコをデコレーションするという超大作で、本当に驚きました！一口いただいたのですが、お店のものかと思うくらい美味しく、似顔絵もそっくりで本当に見事でした。最後に先生から一言ずつ先輩方へメッセージが送られ、プレゼントが手渡されました。お世話になりっぱなしだったこの一年半を振り返ると感謝してもしきれませんが、少しでもその気持ちが伝わっていただければと思います。一次会はこれで終了となりました。



二次会は宮川ゼミ恒例のカラオケで行われました。ゆきさん&せらさん・よこさんの懐かしのデュエットと、先生のコラボデュエットが聴けて感無量でした。また、5期生女性陣による「年下の男の子」（木岡ときどきですね）や7期生がクリスマス会で披露した「ダンシングヒーロー」（鳥ちゃんきれきれですね）など大いに盛り上がりました。僭越ながら私も、6期生で練習した恋ダンスを踊らせていただきました。恐縮です(笑)



そんなこんなで大賑わいの会場に、当日最大のスペシャルゲストの登場です。宮川ゼミ4期生の方々です。皆さんお仕事を終えて来られたようで、中には遙々東京からお祝いに駆けつけて下さった方もいらっしゃいました。そのパワフルさに脱帽です。さすが宮川ゼミ、さすが4期生！

最後は言わずもがな「負けないで」の大合唱で幕引きとなりました。宮川ゼミらしい温かみに溢れた卒業記念パーティーでした。

最後になりましたが、5期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。そして、本当にお世話になりました。特に6期生は頼りっぱなしの1年半でした。私たちが困っていればすぐに気付いて声をかけ、的確なアドバイスを下さり、いつでも温かく迎え入れて下さいました。そういった5期生の温かい雰囲気があったからこそ、伸び伸びとゼミ生活を送ることができたんだなあと、卒業を迎えられた今実感しています。次のゼミからはもう先輩方がいらっしやらないと思うと寂しくてたまりませんが、先輩方がつくり上げてこられた宮川ゼミのアットホームな雰囲気は、これから私たち6・7期生が引き継いでいきたいと思えます。そしてさらに活気あるゼミになるように努力していきます。機会があればぜひ様子を見にいらして下さい。後輩一同待っています。本当にありがとうございました！

